



まごころ新聞

第13号

株式会社 真心 広報部

2017年4月10日発行

常に、質の向上を目指して。

代表 秋吉ふさよ

青葉若葉の輝きに満ちた季節になりました。皆様お変わりありませんか。

さて、「まごころ」では、

愛と笑い

をテーマとして介護に携わっていますが、これを実現するためにも、今年は何に、

「介護の質の向上」

を課題としています。

具体的には、まず介護職員との個人面談を通して、一人一人の抱えている問題や課題を浮き彫りにしつつ、**それぞれが目標を持って介護に携わるべきとき**をいいます。

・いつも気持ちを察しようとする

心の優しいスタッフ

・大きな声で元気を与えてくれるスタッフ

・いつも優しい目で、聞き上手なスタッフなど、十人十色。

いろいろな顔を持ったスタッフですが、それぞれが、それぞれの長所を活かして、入居者さんに愛情をもって接してくれることを願っています。

そのためには、個人個人が目標を持って介護に係れるよう

「目標の明確化と入居者さん一人一人にスタッフを割りあてる担当制」

を実施しています。こういう取組みを通して更なる「質の向上」を図り、全体目標でもある

愛と笑いの施設

を実現させていきたいと願っています。

まだまだ、途上に違いありませんが、不断の努力を重ねていきたいと思えます。

どうぞ、今後ともよろしく願います。

誕生日会

二・三月生まれの誕生日会を開催。



皆で歌を唄い、ゲームで大笑い、と、楽しい誕生日会でした。

「笑う門には福来る」

「笑う門には福来る」恒例の笑いの健康法「笑いヨガ」気分も良くなり元気になった！と皆「笑いヨガ」を楽しみにしています。これからも継続していきます。



節分



節分の豆まき
赤鬼・青鬼が登場
明るく元気な声で
「鬼は外、福は内」
と鬼に向かって豆を
ぶつけ、一年の無病
息災を願いました。



らくしめ 交流会

初めての体験で皆、
四苦八苦しなながら
カゴを完成させました。
達成感から・・・
子供達や利用者には、
満面の笑顔がありました。

児童と利用者と共に
カゴ作りに挑戦です。

オカリナ 慰問



美人三人娘によるオカリナ
慰問演奏がありました。
演奏に合わせ唄い楽しい
ひと時を過ごしました。



梅見学

しだれ梅観賞に南立石公園
へ行って来ました。
満開の梅の花、漂う梅の香。
一足早い春を感じました。



歌の ボランティア



最初のごあいさつ
「佐川急便の佐川と覚えて下さいね」
に皆さん大笑いのスタートです。
春の小川やどこかで春が
を一緒に唄いホールに歌声が
響き渡りました。

歌のボランティアで、
佐川さんが、
来てくれています。



新人スタッフ紹介



はじめまして加藤篤司と申
します。ご利用者の皆様と
楽しい時間を過ごしてい
りたいと思っております。
これといった趣味はありま
せんが暖かくなったらマリ
ンスポーツをしようと思っ
ています。
よろしくお願致します。

こんにちは、小林光子です。
体も声も大きいけど
「小林」と覚えてください。
宜しくお願いします。

4・5月の予定

- ・笑いヨガ・誕生日会
- ・桜の花見・母の日
- ・歌のボランティア
など

連絡先

ご意見・ご感想、また
施設利用希望の方など
お気軽にご相談ください。

まごころ

〒874-0841 別府市竹の内4組の1

TEL 0977-75-8851

担当：秋吉まで